

## 台風対策クイズ 全30問

Q1. 台風が近づく前に、ベランダの植木鉢はどうする？

- ① 家の中に入れる
- ② そのままにする
- ③ 水をやる

ヒント:飛ばされると危険です

答え:① 家の中に入れる 家の中へ。強風で飛ばされ、窓を割ったり通行人を傷つけたりする恐れがあります。

Q2. 断水に備えて確保しておくといものは？

- ① 飲料水
- ② 新聞紙
- ③ 風船

ヒント:生きるために欠かせません

答え:① 飲料水 飲料水。断水に備え、ふだんから少し多めに備蓄しておくとう安心です。

Q3. 台風情報を確認する手段として適切なものは？

- ① 気象庁やテレビ・自治体の発表
- ② 近所のうわさ
- ③ 古い情報

ヒント:公式の発表が確実です

答え:① 気象庁やテレビ・自治体の発表  
気象庁・自治体・テレビなどの公式情報。最新の発表をこまめに確認しましょう。

Q4. 窓ガラスの飛散対策として有効なのは？

- ① 飛散防止フィルムや雨戸・カーテン
- ② 窓を開ける
- ③ 何もしない

ヒント:割れても破片が散りにくく

答え:① 飛散防止フィルムや雨戸・カーテン  
飛散防止フィルムや雨戸、カーテン。割れても破片が飛び散りにくくなります。

Q5. 停電に備えて用意しておくとう安心なのは？

- ① 懐中電灯やモバイルバッテリー
- ② ろうそくを大量に
- ③ 何もしない

ヒント:明かりと通信を確保

答え:① 懐中電灯やモバイルバッテリー  
懐中電灯・予備電池・モバイルバッテリー。ろうそくは火災の恐れがあり注意が必要です。

Q6. 台風時に避けるべき行動は？

- ① 川や田んぼの様子を見に行く
- ② 家の中で待つ
- ③ 情報を確認する

ヒント:見回りは事故のもと

答え:① 川や田んぼの様子を見に行く

川や用水路の見回りは、転落や流される事故が多く大変危険です。外出は控えましょう。

Q7. 非常用持ち出し袋に入れておくとよいものは？

- ① 水・食料・常備薬
- ② 大型の家具
- ③ 生もの

ヒント:避難先で必要なもの

答え:① 水・食料・常備薬 水・食料・常備薬・懐中電灯など。すぐ持ち出せる場所に備えておきましょう。

Q8. 台風が来る前に家族で確認しておくといよいのは？

- ① 避難場所と連絡方法
- ② 旅行の予約
- ③ ゲームのセーブ

ヒント:はぐれた時のために

答え:① 避難場所と連絡方法 避難場所と連絡方法。離ればなれになった時の集合場所も決めておきましょう。

Q9. 大雨で道路が冠水しているとき、歩くのは？

- ① 危険(穴や側溝が見えない)
- ② 安全
- ③ 走れば平気

ヒント:水の下が見えません

答え:① 危険(穴や側溝が見えない)

危険です。冠水した道はマンホールや側溝のふたが外れていても見えず、転落の恐れがあります。

Q10. 台風のとき、浴槽に水をためておく主な目的は？

- ① 断水時の生活用水
- ② 泳ぐため
- ③ 観賞用

ヒント:トイレなどに使えます

答え:① 断水時の生活用水 断水時の生活用水(トイレを流すなど)に使えます。

Q11. 台風の「目」の特徴は？

- ① 中心で風雨が弱まる
- ② 最も雨が強い
- ③ 嵐が終わった合図

ヒント:通過後に注意

答え:① 中心で風雨が弱まる

中心の目の中は一時的に風雨が弱まりますが、通過後にまた急に強まるので油断は禁物です。

Q12. 「ハザードマップ」で確認できるのは？

- ① 浸水や土砂災害の危険区域
- ② 天気予報
- ③ 電車の時刻

ヒント:危険な場所が分かります

答え:① 浸水や土砂災害の危険区域

浸水想定区域や土砂災害警戒区域、避難所の位置など。自宅周辺を事前に確認しましょう。

Q13. 警戒レベル5が意味するのは？

- ① すでに災害発生の危険(命を守る行動)
- ② 軽い注意
- ③ 安全

ヒント:数字が大きいほど危険

答え:① すでに災害発生の危険(命を守る行動)

警戒レベル5「緊急安全確保」。すでに危険な状況で、命を守る最善の行動が必要です。

Q14. 「線状降水帯」とは？

- ① 雨雲が連なり大雨が続く現象
- ② 晴れの帯
- ③ 風の名前

ヒント:同じ場所で長く降ります

答え:① 雨雲が連なり大雨が続く現象

発達した雨雲が線状に連なり、同じ場所で激しい雨が長時間続く現象です。

Q15. 台風の「強さ」は何で表す？

- ① 最大風速
- ② 雨の色
- ③ 雲の数

ヒント:風の速さが基準

答え:① 最大風速 最大風速。「強い」「非常に強い」「猛烈な」などに区分されます。

Q16. 避難情報「警戒レベル4」で取るべき行動は？

- ① 危険な場所から全員避難
- ② 様子を見る
- ③ そのまま寝る

ヒント:迷わず行動を

答え:① 危険な場所から全員避難 警戒レベル4「避難指示」。対象地域の人は危険な場所から全員避難します。

Q17. 停電時、冷蔵庫はどうするとよい？

- ① できるだけ開けない
- ② 何度も開ける
- ③ 電源を抜く

ヒント:冷気を逃がさない

答え:① できるだけ開けない できるだけ開けない。開閉を控えると、しばらく冷気が保たれます。

Q18. 土砂災害の前ぶれとして知られるのは？

- ① 山鳴り・小石の落下・湧き水の濁り
- ② 虹が出る
- ③ 鳥が鳴く

ヒント:山の異変に注意

答え:① 山鳴り・小石の落下・湧き水の濁り

山鳴り、小石が落ちる、湧き水が濁るなどの異変は、土砂災害の前ぶれのことがあります。

Q19. 台風の風に備えて固定・収納するものは？

- ① 自転車や物干し竿
- ② 冷蔵庫
- ③ ふとん

ヒント:飛びそうな物を片付け

答え:① 自転車や物干し竿 自転車・物干し竿・植木鉢など。飛ばされそうな物は固定するか室内へ。

Q20. 「特別警報」が出たときの状況は？

- ① 数十年に一度の重大な危険
- ② ふつうの雨
- ③ 警報の解除

ヒント:最大級の危険信号

答え:① 数十年に一度の重大な危険

特別警報は、数十年に一度クラスの重大な災害の危険が著しく高まっている状態です。

Q21. 北半球で台風の風が反時計回りに吹くのは何の影響？

- ① 地球の自転(コリオリの力)
- ② 月の引力
- ③ 海流

ヒント:地球の回転が関係

答え:① 地球の自転(コリオリの力)

コリオリの力。地球の自転の影響で、北半球の台風は反時計回りに渦を巻きます。

Q22. 日本に台風が接近・上陸する数が多いのは平年でおおむね何月？

- ① 8~9月ごろ
- ② 1月ごろ
- ③ 4月ごろ

ヒント:夏から秋にかけて

答え:① 8~9月ごろ 統計上、8~9月ごろに接近・上陸が多くなります。

Q23. 台風の「大きさ」は何で区分される？

- ① 強風域の半径
- ② 中心の気圧
- ③ 名前の長さ

ヒント:風が強い範囲の広さ

答え:① 強風域の半径 「大型」などの大きさは、強風域(風速15m/s以上の範囲)の半径で決まります。

Q24. 気圧が低いほど、海面はどうなる傾向？

- ① 吸い上げられて高くなる
- ② 下がる
- ③ 変わらない

ヒント:高潮の一因です

答え:① 吸い上げられて高くなる 気圧が低いと海面が吸い上げられて高くなり、高潮の原因の一つになります。

Q25. 台風1号の「1号」は何を基準に決まる？

- ① その年に最初に発生した台風
- ② 最大の台風
- ③ 最初に日本へ来た台風

ヒント:発生した順番です

答え:① その年に最初に発生した台風  
その年(1月以降)に発生した順に番号がつきます。日本への接近順ではありません。

Q26. 「高潮」と「津波」の違いとして正しいのは？

- ① 高潮は気圧・風、津波は地震などが原因
- ② 同じもの
- ③ 高潮は地震が原因

ヒント:原因が異なります

答え:① 高潮は気圧・風、津波は地震などが原因  
高潮は台風などの気圧低下と強風、津波は主に地震や海底の変動が原因です。

Q27. 「マイ・タイムライン」とは？

- ① 時系列で決める自分の避難行動計画
- ② 旅行の計画
- ③ テレビ番組表

ヒント:いつ何をするか決める

答え:① 時系列で決める自分の避難行動計画  
台風接近時に、いつ・何をするかを時系列で前もって決めておく、自分専用の防災計画です。

Q28. 非常用の水の備蓄量、1人1日あたりの目安は？

- ① 約3L
- ② 約0.5L
- ③ 約10L

ヒント:飲用と調理に

答え:① 約3L 1人1日約3Lが目安です。最低でも3日分の備蓄がすすめられています。

Q29. 台風時の竜巻などの突風から身を守るには？

- ① 頑丈な建物の中で窓から離れる
- ② 外で観察する
- ③ 車で追いかける

ヒント:丈夫な建物の中へ

答え:① 頑丈な建物の中で窓から離れる  
頑丈な建物の中へ入り、窓やシャッターから離れて低い姿勢をとります。

Q30. 避難するときの足元として適切なのは？

- ① 履き慣れた運動靴
- ② 長靴
- ③ サンダル

ヒント:動きやすさが大事

答え:① 履き慣れた運動靴

履き慣れた運動靴。長靴は水が入ると重く、かえって動きにくくなる場合があります。